

平成27年11月14日(土)神戸ヒヨコ登山会@  
2918回例会(単独例会)

## バスハイク/丹波・青垣/紅葉の古刹から「岩屋山(718M)へ」

旗振支部 K.N

早朝から神戸は時折小雨に見舞われていた。11月にしては20℃近い温度で暖かかったので、服装にも困り、リュックサックの中には傘と雨カッパが同居していた。7:30に新神戸駅を予定通り、男性15名、女性22名、総勢37名の参加者を乗せて、配られた六甲山もみじ弁当とお茶と共に、青垣の岩屋山に向けて曇り空の中、出発した。早速、吉野会長から、本日の予定について2通りの案内があった。天候が良ければ、予定通り岩屋山に登る案と、最悪の場合は小野の山歩きと「白雲谷温泉ゆびか」に行く案を提案された。ヒヨコ登山会にはよく雨男と雨女が参加され、今回もおられるとの事で、会長の不安そうな挨拶でした。

9時過ぎに、北近畿豊岡自動車道の青垣ICで降りる頃には、何とか天候が持ちそうなので、予定通り岩屋山に登れる目途が付き、下山後は、小野の「白雲谷温泉ゆびか」に行くとの案内があり、トイレ休憩を兼ねて、すぐに「おいでな青垣」の道の駅に寄りました。早速お土産を買いき、その後10分程度で高源寺の駐車場に到着。やや小雨の為、雨の準備をして、9:40頃出発。紅葉で有名な高源寺に入るには300円取られるので、寺の横の車道の舗装道路を歩き、工事の為、車止めのゲートをしてあったが、その横を抜け、林道に入る。杉林の中を登るにしたがい、間伐された杉の小枝が行く道を遮り、雨に濡れて転びそうになる。しばらくすると、尾根道に出て、所々急斜面を登り、途中から廻りは広葉樹林になってきて、神様も我々の味方をしてくれたのか、雨はいつの間にか止んでいた。



尾根コースから登りました！

11時頃に、大きな歓声が起こり、パラグライダーの基地に到着。視界が一気に広がり、心地よい風が南から吹き抜けてきた。ここからは、界下には青垣地区の家並みと田園が雲間から顔を出し、小高い山並みの廻りには雲海が列をなしていた。あと少しの岩屋山頂上はここから見えていたが、残念ながら今回は断念し、写真撮影・休憩をして、登ってきた道を1時間足らずで、足元が落ち葉や小枝で悪い中、滑りながら下山した。



雲海をバックに(山頂直下のパラグライダー基地にて)

12:15にバスに乗り込んだ途端に、雨が降り出し、車中で待望の六甲山もみじ弁当を頂きながら、バスは白雲谷温泉に向けて出発。昼食後も車中で女性軍からのお菓子類が飛びかい、お腹の餌食になったようだ。

14:00頃に白雲谷温泉に到着し、山の疲れを大自然の懐に抱かれた、安らぎの別天地、塩化物を含む低温泉で癒し、ひと時の時間を過ごした。特に、森と池を眺めながらの露天風呂は最高に体を温めてくれた。入浴後は、休憩室で少しのお酒を飲みながらややうさく懇談する人・ゆっくり足を延ばす人に分かれたが、いつの間にか出発の時間となり、16時に再び雨の中車中の人となり、明日は又、旗振山の市民山の会に参加をすべき、膝の古傷が出ないことを祈りながら、神戸へ足に向けた。

私にとって、今回初めてヒヨコ登山会に参加させて頂き、楽しい一日を過ごさせて頂きました。これからも機会があれば、又、参加したいと思います。

天候 曇りのち小雨

担当 例会委員会

参加者 37名

### 【登頂記念スナップ】



高取支部の皆さん



保久良支部で～す！

(写真は何れも吉野会長撮影)



美女にはさまれて幸せそうなN坊や！



布引支部のミドルギャル！



ナイスミドルのツーショット！